



LIBERAL DEMOCRATIC PARTY KATSUSHIKA CITY ASSEMBLY

自由民主党

会報

令和7年
2025
10月号



ホームページもチェック！

Q▼ 葛飾区議会 自由民主党議員団

検索

jimin-katsushika.com

4年間、区民のみなさまと共に歩み、安心と活力あるまちづくりに全力を尽くしてまいりました。



くどう
工藤きくじ
:東金町



いけだ
池田ひさよし
:小菅



あきや さとあき
秋家聡明
:柴又



あきもと
秋本とよえ
:西亀有



つつい
筒井たかひさ
:亀有



みねぎし よしゆき
峯岸良至
:堀切



いとう
伊藤よしのり
:水元



たかぎ のぶあき
高木信明
:お花茶屋



うめざわ
梅沢とよかず
:立石



おおもり
大森ゆきこ
:宝町



あんざい
安西まさのぶ
:金町



さいとう だいすけ
齊藤大介
:新宿

日頃より、自由民主党議員団に多くのご支援やご意見をお寄せいただき、深く感謝申し上げます。

私たち自由民主党議員団は、この4年間、「葛飾区に住んでよかった」と心から思えるまちづくり、そして「葛飾区に住んでみたい」と多くの方に選ばれるまちづくりを目指し、全力で取り組んでまいりました。

この4年間は、世界中で猛威をふるったコロナ禍からの脱却を図る中、世界的な物価高騰が区民の皆様の生活に大きな影響を及ぼすなど、まさに激動の時代でした。私たちは、国の施策である定額減税や給付金事業等の物価高騰対策を推進するとともに、区独自の子育て世帯への給付金上乗せや、プレミアム付商品券、キャッシュレス決済ポイント還元事業による消費喚起と地域経済の活性化など、社会経済状況の変化を的確に捉え、区民生活に不可欠な対策をスピーディーに実現してまいりました。

また、私たちは葛飾区の持続可能な未来を見据え、多岐にわたる分野で成果を積み重ねてまいりました。

子育て・教育の分野では、区立小・中学校給食費の完全無償化を実現するとともに、保育料の無償化、出産応援給付金の創設、葛飾区児童相談所・一時保護所の開設などを推進してまいりました。

健康づくり・福祉サービスでは、くらしのまるごと相談窓口を新設するとともに、各種予防接種の助成拡充、モンチャレを活用した健康促進、全てのがん検診の無料化など、区民の健康と安心を支える体制強化を推進して来しました。

防災・防犯対策においては、住まいの防犯対策助成や感震ブレイカー設置支援など、区民の生命と財産を守る取組強化を図ってまいりました。

産業・環境・まちづくりでは、スタジアム整備に向けた私学事業団総合運動場の取得やこち亀記念館の開設など、本区の魅力向上と地域の賑わい創出につながる取組を推進するとともに、エコ助成金制度の拡充、総合庁舎の整備、新金線の旅客化に向けた検討など、未来の葛飾区を見据えたまちづくりを着実に推進してきましたところ です。

さらに、窓口でのキャッシュレス決済導入や生成AIの活用検討など、行政サービスのDXについても推進してまいりました。

自由民主党議員団は、皆さまからお寄せいただきましたご意見ご要望を真摯に受け止め、区内各地域の課題解決をはじめ、区全体の更なる発展を目指す葛飾区の責任政党として、政策を推し進めます。これまでの実績を礎に、これからも区民の皆様がいつまでも安全・安心に暮らし続けられるまちづくりに邁進することをお誓い申し上げます。



葛飾区自民党よりご挨拶

一般質問



大森 ゆきこ

真の協働を目指した

組織づくりと区内活性化を

◆真の協働を進める組織となるために

問 さまざまな協働の活動を持続可能な活動とするためにも、次世代を支える若者に対する施策を考えるべきだと思ふが、区長の見解を伺う。

答 協働の活動に参加することで、地域や団体、事業者などとの交流が生まれ、地域への愛着をはぐくむことにつながり、協働の担い手に回ることが期待できる。協働を進めていくためには、まず区のと、区の状況やさまざまな活動団体の状況などを知ってもらうことがスタートであり、大変重要であると考えている。そのため、学生の学校での活動、防災や防犯、まちづくりなどにおける地域での活動など、この間、区からの情報発信力を強化してきた。これからも一層情報の発信と共有を強化し、若い世代が興味や関心を持って活動に関われるように取り組んでいく。

※他の質問項目 協働の成功事例 など

◆戸籍住民課窓口の長い待ち時間の解消

問 窓口混雑の解消に向けては、「書かない窓口」から「行かない窓口」・「待たない窓口」へ移行していく必要があると考えるが、今後の窓口のDXの方向性について伺う。

答 「行かない窓口」実現のための手続のオンライン化に当たっては、より必要性の高いものから進めることが重要であると考えており、特にデジタルになじみの深い世代が対象者となることが多い子育て、教育分野の手続を中心にオンライン化に取り組み、区民の方が利用しやすいものとするとともに、業務全体の見直しも進めている。また、「待たない窓口」

については、現在戸籍住民課と新小岩区民事務所に、インターネット上で呼出状況を確認することができる発券機を導入しており、来年度に亀有区民事務所へ導入したいと考えている。今後も、窓口DXを推進し便利で快適な区民サービスを実現していく。

※他の質問項目 コンビニ交付利用の実績 など

◆四つ木地域のまちづくり

問 四つ木地域をはじめとした区内活性化を図るためのキャプテン翼を活用した取り組みの現状と、今後について区の見解を伺う。

答 キャプテン翼にゆかりのある四つ木・立石地域では、キャラクター銅像の設置や、日本語版・英語版の銅像めぐりマップの製作、京成電鉄と協働した四ツ木駅構内の特別装飾のほか、地元商店でのオリジナルグッズ販売などを実施している。また、令和8年2月には、にこわ新小岩でキャプテン翼をテーマとした展示会に合わせ地域巡回につなげるデジタルスタンプラリーを実施する予定のほか、来年度は、全国みどり花のフェアかつしかにおけるキャプテン翼銅像の花装飾を検討している。今後より多くの観光客にお越しいただけるよう、キャプテン翼を活用した観光振興のさらなる取り組みを検討していく。

※他の質問項目 学校改築事業によって創出される跡地の活用 など
他の件名
女性視点からの防災対策、働きやすいまちを目指したハラスメント対策

一般質問



池田 ひさよし

適正な区政運営のために
将来を見据えた人事戦略を

◆葛飾区の組織と人事

問 適正な区政運営には、トップの将来を見据えた人事戦略が欠かせないと考えるが、区長の考える人事戦略について具体的な見解を伺う。

答 さまざまな課題に対し、私は優秀な職員を確保し、職場においてその能力を十分に発揮してもらうことが重要であると考えており、それを実現していくための道筋を示すものが人事戦略であると捉えている。そのため、私の考える人事戦略は、職員が職場で十分に能力を発揮していくために、人材確保の徹底をはじめ、育成の充実や適正な人員配置、勤務環境の整備を推進し、職員がやりがいをもって仕事に臨むことで、生産性の向上をつなげていくものとなる。

※他の質問項目 管理監督職の人員計画 など

一般質問



筒井 たかひさ

実施だけで終わらない
成果ある子育て・教育施策を

◆子育て・教育施策の成果

問 子育て・教育施策の成果は、実施したことが成果ではない。それによって、社会がどのように好転し、さらにそれによって得られたものが成果であると思う。この点を踏まえて、この4年間で実施した無償化施策などの子育て・教育施策の成果をどのようにに区民の方々に説明するつもりなのか、区長の考えを伺う。

答 本区の先駆的な取り組みによって、全国的な子育て支援のレベル向上を牽引するリーダーシップを発揮できたものと考えている。取り組みの成果として、政策・施策マーケティング調査における「子育て支援が充実していると思うか」に関する指標もこの間上昇を続けている。今後も、さらなる子育て・教育支援の充実はもちろん、交通便利性を始めとする安全・安心・快適な生活環境の向上を図りながら、本区の魅力について区の内外に発信し「子育てするなら葛飾で」と思ってもらえるだけのまちづくりを推し進めていく。

※他の質問項目 子育て・教育施策における行政評価 など

他の件名

総合庁舎整備に伴う区政運営

お気軽にご意見をお寄せください！

■発行：葛飾区議会自由民主党議員団
(葛飾区立石 5-13-1)

■電話：03-3695-1111

■発行責任者：筒井 たかひさ

■編集長：齊藤大介

■編集委員：梅沢とよかず 高木信明

自由民主党